

[ 成果情報名 ] 水稲中生の晩有望系統「西海 2 5 0 号」の栽培特性

[ 要約 ] 「西海 2 5 0 号」は水稲中生の晩で、「シンレイ」に比べ穂数は少ないが一穂粒数が多く千粒重も重くやや多収である。外観品質は「シンレイ」並に優れ、粒揃いが良く粒厚が厚く粒張りも良い。食味は「ヒノヒカリ」並の極良食味である。

[ キーワード ] イネ 西海 2 5 0 号、中生の晩 多収 品質 極良食味

[ 担当 ] 総合農林試験場・作物部・作物品種科

[ 連絡先 ] 電話 0957-26-3330、電子メ - ル j-koga@pref.nagasaki.lg.jp

[ 区分 ] 農産

[ 分類 ] 指導

-----  
[ 背景・ねらい ]

本県の水稲作付はヒノヒカリに集中し、栽培面積の約 7 割を占めており、ヒノヒカリへの集中を緩和させるため、その前後の収穫期の品種を早急に選定することが望まれている。また、実需者からはヒノヒカリより熟期の遅い多収、良品質、良食味品種の選定が望まれている。

[ 成果の内容・特徴 ]

「西海 2 5 0 号」( は系 6 2 6 / 北陸 1 7 4 号 : 九州沖縄農業研究センター ) は「シンレイ」と比較して次のような特性を有する。

- 1 . 出穂期は2日程度早く、成熟期は2日程度遅い“ 中生の晩 ” である ( 表1 ) 。
- 2 . 稈長は長く、耐倒伏性は“ 中 ” であるが、稈質はしなやかであり多肥栽培でややなびく程度である ( 表1 ) 。
- 3 . 穂数は少なく、穂長はやや短く、一穂粒数は多い ( 表1 ) 。
- 4 . 千粒重は重く、収量はやや多収である。( 表1 ) 。
- 5 . 外観品質は同等で、粒揃いが良く、粒厚が厚く粒張りも良い ( 表1、2 ) 。
- 6 . 食味は優れ、「ヒノヒカリ」並の“ 極良食味 ” である ( 表3 ) 。

[ 成果の活用面・留意点 ]

- 1 . 現地試験等に供試し、生産現場での評価に活用する。
- 2 . 平坦肥沃地向け品種として適する。
- 3 . 「ヒノヒカリ」との収穫時期の競合を避ける移植時期の検討が必要である。
- 4 . 多収性を維持しながら食味を低下させない栽培法の検討が必要である。
- 5 . いもち病圃場抵抗性は“ やや弱 ” である ( 育成地 ) 。